

## テラーメイド・バトンゾーン教育プログラム

【テラーメイド・バトンゾーン教育推進本部 特任教授】 石井 仁 (いしい ひろむ)

文部科学省特別教育研究経費の支援を受けて準備してきた大学院教育改革の施策である、新しい人材育成プログラム、テラーメイド・バトンゾーン教育プログラムが平成22年4月よりスタートしました。このプログラムは、本学の強みである、「TUT-LSI工場」に代表される最先端技術教育を基盤としつつ、企業と協働することにより産業界から豊富な情報を取り入れた独自のカリキュラムによって、人材育成を行うことを特徴とした博士課程プログラムです。

本学は、従来から“基礎と実践(技術・モノづくりに触れる)”の繰り返しによる「らせん型教育」を学部-大学院修士課程(一貫教育)において実施し、進歩、変化の激しい現代の社会においても、活躍できる人材を輩出してきました。テラーメイド・バトンゾーン教育プログラムでは、これまでの取り組みをさらに充実させて、学生の専門分野、研究内容を踏まえたテラーメイドなカリキュラムを編成し、企業と協働して人材育成を行



図1.テラーメイド・バトンゾーン教育